

代金回収(依頼明細)レコード・フォーマット

<ヘッダーレコード>

枝番	項目名	属性	桁数	変位	内 容
1	データ区分	N	1	1	レコードの種類を表す ・「1」:ヘッダーレコード
2	種別コード	N	2	2	業務種別を表す ・「91」:預金口座振替
3	コード区分	N	1	4	使用コード区分を表す ・「0」:JISコード 異なる場合は処理できません。
4	委託者コード	N	10	5	銀行が採番した委託者コード(10桁) 異なる場合は処理できません。
5	委託者名	C	40	15	委託者名(左詰残りスペース) ・申込代表口座名と一致していること。 異なる場合は申込代表口座名に置き換えて処理します。
6	引落日	N	4	55	引落日を表す ・MM DD 月 日 (銀行営業日)
7	取引銀行番号	N	4	59	取引銀行番号を表す ・「0144」:北陸銀行であること。 異なる場合は処理できません。
8	* 取引銀行名	C	15	63	取引銀行名(左詰め残りスペース) ・「ホクリク」であること。 異なる場合は「ホクリク」に置き換えて処理します。
9	取引支店番号	N	3	78	取引支店番号を表す ・申込代表口座の取引支店番号であること。 異なる場合は処理できません。
10	* 取引支店名	C	15	81	取引支店名(左詰め残りスペース) ・申込代表口座の取引支店番号に対応した取引支店名と一致していること。 異なる場合は申込代表口座の取引支店番号に対応した取引支店名に置き換えて処理します。
11	預金種目(委託者)	N	1	96	預金種目を表す ・「1」:普通預金 ・「2」:当座預金 ・申込代表口座の預金種目であること。 異なる場合は処理できません。
12	口座番号(委託者)	N	7	97	委託者の口座番号を表す XXXXXXXX(口座番号 右詰め残り前「0」) ・申込代表口座の口座番号であること。 異なる場合は処理できません。
13	ダミー	C	17	104	ダミー・エリア(スペース) ダミー部分にデータが設定されていた場合は、スペースに置き換えて処理します。
14	レコード区切り	C	2	121	・改行コード「CR(16進数'0D')+LF(16進数'0A)」であること。 レコード長が改行コードを含み120バイトの場合、改行コードはスペースに置き換えて処理します。

<データレコード>

枝番	項目名	属性	桁数	変位	内 容
1	データ区分	N	1	1	レコードの種類を表す ・「2」:データレコード
2	引落銀行番号	N	4	2	引落銀行番号を表す XXXX(引落銀行番号:金融機関統一コード)
3	*引落銀行名	C	15	6	引落銀行名(左詰め残りスペース)
4	引落支店番号	N	3	21	引落支店番号を表す XXX(支店コード:統一店番号)
5	*引落支店名	C	15	24	引落支店名(左詰め残りスペース)
6	ダミー	C	4	39	ダミー・エリア(スペース) ダミー部分にデータが設定されていた場合は、スペースに置き換えて処理します。
7	預金種目	N	1	43	預金者の種目を表す ・「1」:普通預金 ・「2」:当座預金
8	口座番号	N	7	44	預金者の口座番号を表す XXXXXXX(口座番号 右詰め残り前「0」)
9	預金者名	C	30	51	預金者名(左詰め残りスペース)
10	引落金額	N	10	81	引落金額(右詰め残り前「0」)
11	新規コード	N	1	91	新規振込・変更等を表す ・「1」:第一回振込分 ・「2」:変更分(被仕向銀行・支店等) ・「0」:その他(例月の引落)
12	顧客番号	N	20	92	顧客番号を表す(右詰め残り前「0」)
13	振替結果コード	N	1	112	振替処理を行った結果を表す (依頼明細では「0」とする)
14	ダミー	C	8	113	ダミー・エリア(スペース) ダミー部分にデータが設定されていた場合は、スペースに置き換えて処理します。
15	レコード区切り	C	2	121	・改行コード「CR(16進数'0D')+LF(16進数'0A)」であること。 レコード長が改行コードを含み120バイトの場合、改行コードはスペースに置き換えて処理します。

120  
(122)

<トレーラレコード>

枝番	項目名	属性	桁数	変位	内 容
1	データ区分	N	1	1	レコードの種類を表す ・「8」:トレーラレコード
2	合計件数	N	6	2	合計件数を表す XXXXXX(右詰め残り前「0」)
3	合計金額	N	12	8	合計金額(右詰め残り前「0」)
4	振替済件数	N	6	20	振替処理済件数を表す (依頼明細では全て「0」とする)
5	振替済金額	N	12	26	振替済金額 (依頼明細では全て「0」とする)
6	振替不能件数	N	6	38	振替処理済不能件数を表す (依頼明細では全て「0」とする)
7	振替不能金額	N	12	44	振替不能金額 (依頼明細では全て「0」とする)
8	ダミー	C	65	56	ダミー・エリア(スペース) ダミー部分にデータが設定されていた場合は、スペースに置き換えて処理します。
9	レコード区切り	C	2	121	・改行コード「CR(16進数'0D')+LF(16進数'0A)」であること。 レコード長が改行コードを含み120バイトの場合、改行コードはスペースに置き換えて処理します。

120  
(122)

<エンドレコード>

枝番	項目名	属性	桁数	変位	内 容
1	データ区分	N	1	1	レコードの種類を表す ・「9」:エンドレコード
2	ダミー	C	119	2	ダミー・エリア(スペース) ダミー部分にデータが設定されていた場合は、スペースに置き換えて処理します。
3	レコード区切り	C	2	121	・改行コード「CR(16進数'0D')+LF(16進数'0A)」であること。 レコード長が改行コードを含み120バイトの場合、改行コードはスペースに置き換えて処理します。

120  
(122)

- ・「レコードの内容」の桁数欄の「C」はキャラクター(カタカナおよび英数字)、「N」はゾーン10進数(符号なし)を表わします。
- ・\*印の項目は銀行により、または場合により記録を省略することができます。  
省略した場合は各フォーマットで特に規定のない限り、「C」キャラクターの場合は全てスペース、「N」ゾーン10進数の場合は全て数字の「0」とします。